

●環境-エネルギーフォーラム 2017 in 福島での霊山PJ活動状況紹介（2017-7-7）

7月4日に福島市「コラッセふくしま」にて、(公社)腐食防食学会が主催する環境-エネルギーフォーラム 2017 in 福島・・・地球温暖化防止に向けた 廃棄物・バイオマス発電の価値認識と高効率化の促進-ふくしまは今-の講演会が開催されました。当協会の佐藤茂夫理事の基調講演「バイオガスの草の根的普及を目指す一手造りメタン発酵装置とその利用事例―」で、霊山でのメタン発酵の仕組み、運転データ等を紹介しました。



その後、飯舘村菅野典雄村長から「成長社会」から「成熟社会」と題して、飯舘村での復興へ向けての取り組みが紹介されました。パネルディスカッションでは、尾園次郎代表理事が NPO として霊山での活動状況を紹介しました。



翌日の5日は飯舘村の現状、並びに蕨平地区仮設焼却（減容化）施設の施設見学が行われました。施設の運用状況については、

http://shiteihaiki.env.go.jp/initiatives_fukushima/waste_disposal/iitate/processing_warabidaira.htmlで情報公開がなされております。



●越前大野感性はがき展 (2017-7-19)

当協会は福井県大野市(天空の城でも有名)が取り組んでいます、水への恩返しプロジェクト CWP の、「越前大野感性はがき展」に賛同してバナー掲示を行いました。

●インドネシアプロジェクト近況(2017-7-25)

ジャワ本島タンギスジャワのコーヒ農園では、コーヒ豆加工工場の建設がほぼ完成しました。コーヒ豆の木も順調に育っています。

